

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	保健推進事業	所管部局	福祉部

1	所管室課	高齢福祉室	事業名	高齢者フレイル等予防推進事業	
事業概要					
高齢者フレイル等予防推進					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
【高齢者フレイル等予防推進の本格的実施による拡充】		決算額（千円）	326	3,880	
(1) ハイリスクアプローチ ・管理栄養士による個別相談（委託）実施者数 17人 ・健康状態不明者アウトリーチ訪問実施人数 27人  (2) ポピュレーションアプローチ ・低栄養リストチェック及び低栄養予防健康教育実施回数 25回 ・低栄養リストチェック実施者数 160人  (3) 庁内連絡調整に関する会議開催 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施等庁内関係室課連絡調整会議 2回 実務担当者会議 6回		一般財源の比率（％）	100.0	0.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 令和3年4月1日、大阪府後期高齢者医療広域連合から高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を受託。令和元年度大阪大学との共同研究による地域の健康課題の分析から3年経過しており、市保健師によるKDBデータ分析のみでなく、同時期に作成される国保データヘルス計画、高齢者保健福祉計画との連動等、高度な分析を行い、市民との協働体制を構築する必要あり。 ハイリスクアプローチについて、成人保健課と役割分担をして生活習慣病等重度化防止に取り組む必要がある。			

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（％）			※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（％）			※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名